

宝くじ公式サイトで宝くじを 購入できるようになりました!

お得な特典、便利なサービスいろいろ! 宝くじ公式サイト会員登録ステップ

宝くじ
公式サイトは
こちらから

STEP1 「宝くじ公式サイト」を検索!メールアドレスの登録(仮登録)

「宝くじ公式サイト」を検索して、宝くじ公式サイトの新規会員登録ページでメールアドレスを登録(仮登録)します。



STEP2 会員情報の入力(会員登録)

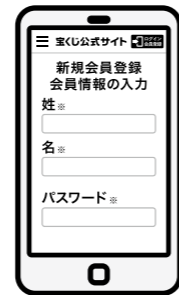
入力いただいたメールアドレス宛に、メールが届きます。



メールに記載されている会員登録用のURLをクリックします。



画面に従って、氏名や生年月日等の情報を入力いただくと新規会員登録が完了します。



宝くじ売り場でポイントをためる/つかうための手続きは以上で完了です。
宝くじ公式サイトでのネット購入をご利用の方は、引き続き次のSTEP3の手続きをお願いします。

STEP3 決済情報の入力

ネット購入をご利用される方は、宝くじを購入するための「クレジットカード情報」および当せん金のお受け取りに利用する「口座情報」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利な宝くじの「ネット購入」がご利用いただけるようになります!

クレジットカード情報のご登録にあたり、下記の2点をご確認ください。

- ① 宝くじ公式サイトで利用可能なクレジットカード発行会社か
- ② 本人認証サービス(3Dセキュア)を有効化しているか

クレジットカード発行会社の確認方法、本人認証サービス(3Dセキュア)について詳しくは https://www.takarakuji-official.jp/special/creditcard_guide/ をご確認ください。

本件に関する
お問い合わせ先

宝くじコールセンター

TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)

受付時間 10:30~18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く)

※電話番号を十分ご確認くださいの上、おかけ間違いのないようお願いいたします。

コミュニティ助成事業を活用して、 徳佐田自治会の備品の整備を行いました!



徳佐田自治会(鳥谷義文会長)は、宝くじの普及広報を目的とした(一財)自治総合センターの「令和元年度コミュニティ助成事業」を活用し、公民館の会議テーブルやテント、物置等の備品の整備を行いました。

鳥谷会長は「徳佐田自治会は人口減少・住民の高齢化が進んでいるため、地域の活性化が課題となっている。コミュニティ活動備品の整備により、公民館を拠点とした住民の居場所づくりが活発になり、幅広い世代が地域活動に参加することができる」と期待を寄せました。



組踊の始まりは今から三〇〇年前、一七一九年まで遡ります。第十三代尚敬王の時代、中国からの冊封使の接待は重要な政治課題の一つでした。そこで、踊奉行、玉城朝薫が創作した『二童敵討』『執心鐘入』が首里城の御庭で上演されました。さらに『銘苅子』『女物狂』『孝行之巻』を加えた五作品は「朝薫の五組」といわれ、時を経た現在でも人々に親しまれています。

以後、組踊は士族の娯楽から庶民のものへと広がり、琉球政府が沖縄県となった一九七二年五月十五日には、国の重要無形文化財に指定されました。現在確認されている作品は六〇作品余で、二〇一〇年には、ユネスコの無形文化遺産「人類の無形文化遺産の一覧表」にも登録されています。

西原町でも、地域単位で古くから組踊が残されています。例えば、棚原は『国吉の比屋』『雪払い』、小波津は『父子忠臣』、我謝は『久志の若按司』が村遊びなどの伝統行事の中で上演されています。また、

文化財コラム 三〇〇年目の組踊

皆さんの記憶にまだ新しいものとして、平成二九年度開催の「棚原西七年まるる村遊び」が挙げられるかと思えます。平成二六年度には「我謝十五夜村あしび」で組踊が上演されました。

なかなか日常的には触れる機会のない組踊ですが、この三〇〇周年という記念すべき年をきっかけに国立劇場おきなわや地域で行われる村遊びへ足を運んでみてはいかがでしょうか。



問い合わせ
文化財係
教育委員会 文化課

西原町初小規模多機能型居宅介護事業所 (にしばる)

(福)乙羽会 グリーンハウス西原

建設地: 西原町字小那覇218番地

H31年度開設予定

・ケトン食・薬膳食
▶ 相談応じます。

開設準備室 ☎944-3266
準備室 室長 外間千賀子
西原町字翁長 562-1 102号

訪問 泊まり 通い